

幸せを実感できる町へ 実現に向けた具体策

① 子どもから高齢者まで「住んでよかった町」に

- 保育士の確保と、安心して子どもを預けられる保育環境の充実
- 会染保育園をより安心・安全な施設に
- 学校給食に池田町産のお米を
- 歳を重ねても、元気で暮らす 健康増進・福祉の充実
- みんなイキイキ 敬老祭の復活
- AI(人工知能)を活用した誰でも利用できる公共交通の充実
- 子どもたちの第3の居場所の充実
- 子どもたちに、国際交流の機会を創出

② ふるさとに安心して帰郷できる「人口減少対策」

- 里帰り定住に向けた取り組みの強化
- 自治会離れ対策「負担を減らす」対応の強化と地域の絆の再構築
- 移住定住支援の充実(上下水道負担金を移住補助金に)
- 町の魅力を生かした「関係人口」の拡大
- 地域おこし協力隊のさらなる活用

矢口みのる プロフィール

- 生年月日：昭和46年1月14日生まれ 52歳
- 家族：妻と子ども3人、愛犬1匹
- 趣味：アウトドア・キャンプ、英会話
アマチュア無線、国際交流
- 経歴：元会染小学校PTA会長、元池田町消防団副団長
元池田町商工会青年部長、元青年海外協力隊員(ソロモン諸島)
元大町青年会議所理事長
- 学歴：松本工業高校電気科卒業
早稲田大学人間科学部卒業 環境、福祉、情報の3分野を学ぶ
- 現在：池田町議会議員3期、議会運営委員長
被災地支援池田町民ネットワーク代表



③ 今ある資源を活かした「魅力あるまちづくり」

- 景観を最大限に活かすまちづくり
- キャンピングカーなど車中泊ができる「RVパーク」の開設
- 映画・テレビのロケを支援する組織づくり
- 地元企業(農業、商業、工業)への支援
- 脱炭素社会への積極的推進(太陽光・小水力発電)
- いつまでも続けられる農業の振興
- 担い手の確保と販売先の支援で誰でもできる農業を
- デジタル社会に対応したDX(デジタルトランスフォーメーション)推進
- 池田工業高校や大学との連携強化
- 議会のデジタル改革で、ペーパーレス、自由討議、議員活動の見える化へ



④ 自分ごとになる「防災・防犯対策」へ

- 総合防災訓練の見直しと体験事業の強化
- 子供たちの安心・安全のために防犯カメラ設置の推進
- 自主防災会の役割の明確化と消防団OBの活用による支援強化
- 消防団への支援を充実
- 災害協定の拡大と、協定に基づいた訓練実施
- さらなる備蓄品の自治会単位での分散配置

⑤ 財政問題をプラス思考に「財政力の向上」

- いつでも、だれでもチェックできる 財政情報の見える化
- みんなで意識の変革 稼ぐことができる町に
- 国や県の補助制度を最大限に有効活用

後援会へのご入会を宜しくお願い致します

矢口みのる 後援会

〒399-8603 池田町中鵜2847-2 TEL.0261-62-6843
ホームページ www.minoru.jp メールアドレス info@minoru.jp



詳しい政策・プロフィール等は

政治山 矢口稔 検索

最新情報はフェイスブックへ

f 矢口みのる 検索